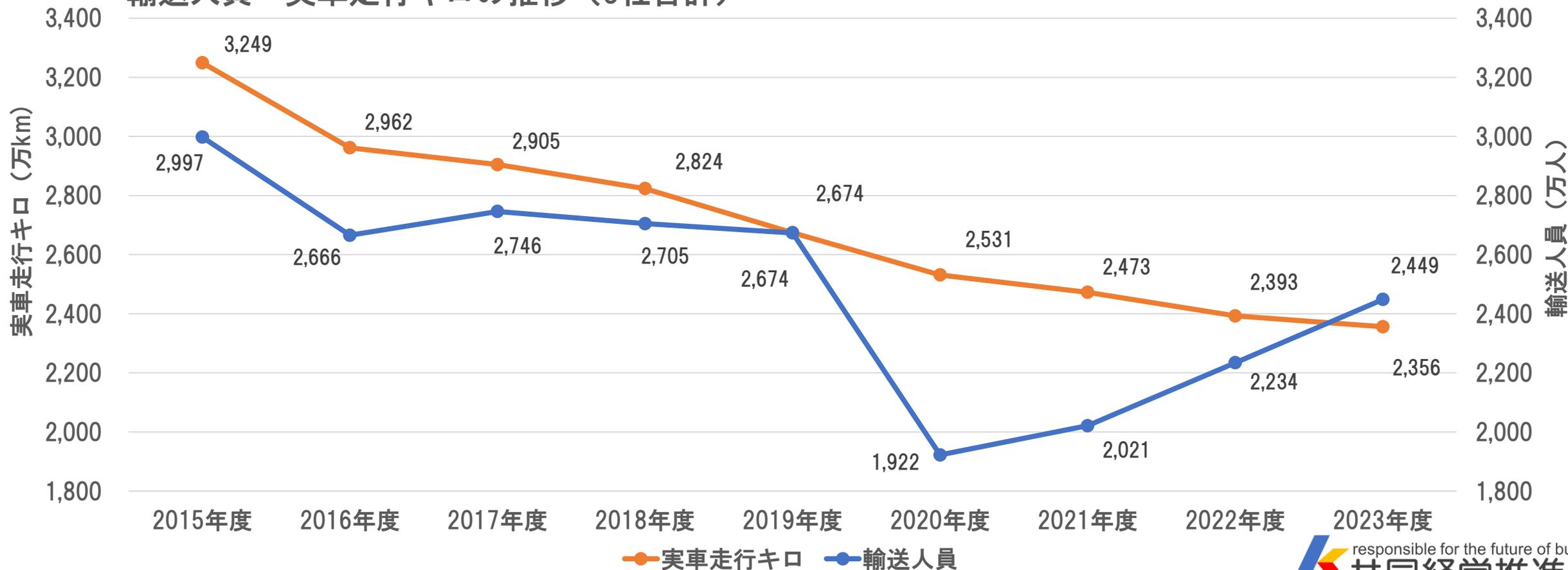


輸送人員・走行キロの推移（5社合計）

路線バスの2023年度の輸送人員は、5社合計で約2,449万人となり昨年度と比較し約110%の増加となった。新型コロナウイルスの規制が緩和された2022年、2023年と輸送人員は増加傾向にあり、2023年の輸送人員はコロナ禍前の2019年度と比較し約91%まで回復してきている。一方、2023年度の実車走行キロ（※1）は、5社合計で約2,356万Kmとなり、運転士不足による一部路線の減便の影響などにより2022年度と比較し約2%の減少となった。実車走行キロは2015年から一貫して減少傾向にある。

（※1）営業運行した走行キロ（回送は除く）

輸送人員・実車走行キロの推移（5社合計）

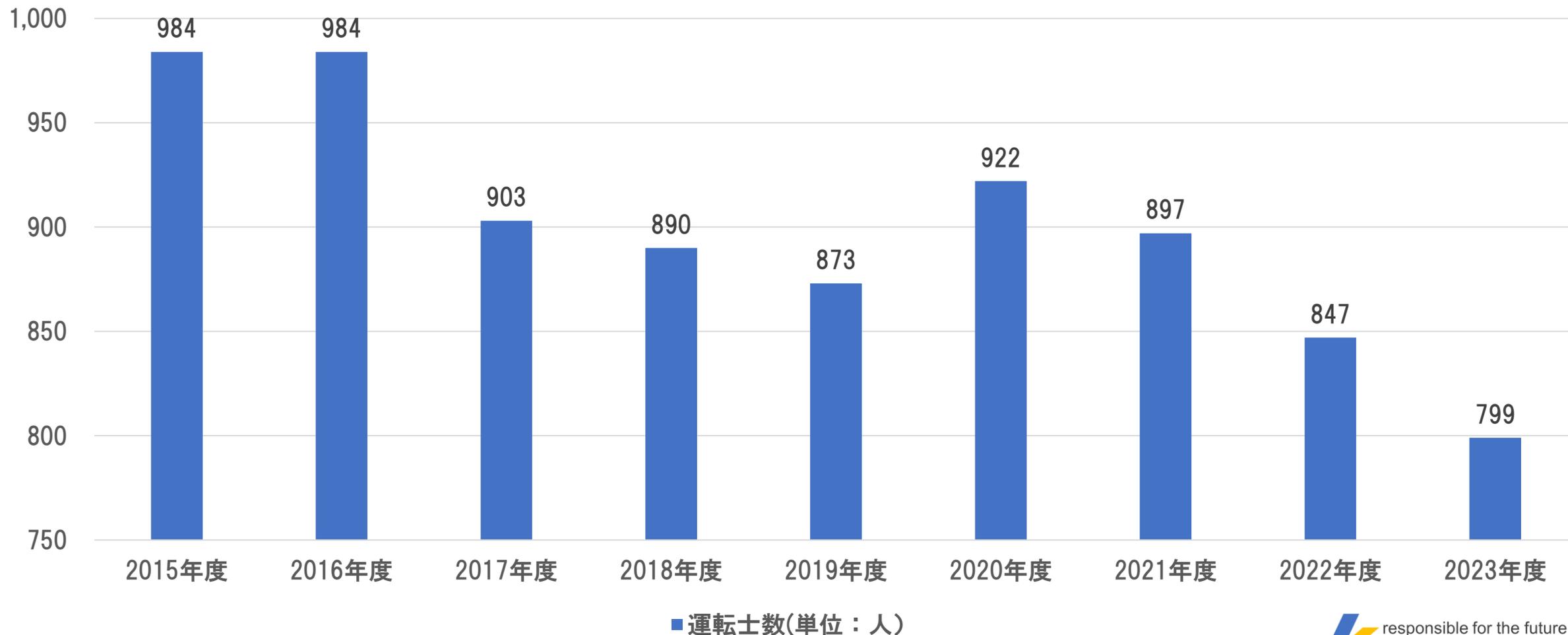


路線バスの運行に従事した運転士数の推移（5社合計）

全国的に自動車運転の職業（※3）に関する人手不足が深刻化しており、乗合バスの運転士の確保においても深刻な状況である。熊本の路線バス事業者も同様であり、運転士の退職等で、2023年度は昨年度と比較し路線バスに従事する**運転士が48名減少**した。

（※3）路線バス、貸切バス、トラック等運転の職業 職業分類表より（厚生労働省）

（※）昨年度公表の数字を一部修正いたしました。



5社合計値一覧

	2015年度 (H27)	2016年度 (H28)	2017年度 (H29)	2018年度 (H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)
輸送人員 (単位：万人)	2,997	2,666	2,746	2,705	2,674	1,923	2,021	2,234	2,449
実車走行キロ (単位：万キロ)	3,249	2,962	2,905	2,824	2,674	2,531	2,473	2,393	2,356
系統数	600	592	573	531	518	513	498	497	502
乗合バスに従事した 運転士数	984	984	903	890	873	922	897	847	799
路線バスに従事できる 運転士の入社数	—	—	—	—	59	44	33	51	63
路線バスに従事できる 運転士の退職数	—	—	—	—	68	56	76	86	75
車両数	895	883	880	848	826	792	796	790	786
経常収入 (単位：百万円)	6,302	5,530	5,923	5,688	5,719	4,529	4,769	5,162	5,841
経常費用 (単位：百万円)	9,057	8,995	9,019	9,095	8,955	8,682	8,919	9,090	9,429
経常収支 (単位：百万円)	▲2,755	▲3,464	▲3,096	▲3,407	▲3,236	▲4,153	▲4,150	▲3,928	▲3,587
行政支援額 (単位：百万円)	2,713	2,797	2,844	2,914	3,032	3,592	3,611	3,262	3,483